

# 電気の仕組みなどを学びました

8月2日(火)～4日(木)

## エネルギー関連施設見学会



今年のエネルギー関連施設見学会は、泊原子力発電所を中心に、原子力や火力、水力といった発電システムなどを学びました。

2泊3日のバス研修となった今回は、はじめに幌延深地層研究センターを訪れ、PR館や建設中の西立坑の現場などを見学しました。

翌日は、泊原子力発電所のPR施設「とまりん館」の見学と、発電所構内にある展望台から発電所の全景を眺めながらの説明を受けました。その後、北海道の施設である「北海道原子力環境センター」を見学し、万が一の事故のときの対策本部室などを見学し、目を輝かせていました。

最終日は、滝川市の「滝川テクニカルセンター」を見学しました。この施設は、北海道電力㈱の技術者の研修施設で、実際に技術の向上のためにシミュレーションをする機械や、火力発電や水力発電の実習場などを見る事が出来、参加した児童生徒26人は真剣に説明を聞いていました。



▼滝川テクニカルセンター見学



▲とまりん館前で

▼幌延深地層研究センター西立坑掘削現場



▶泊原子力発電所「とまりん館」見学



◀北海道原子力環境センター見学

